

この人に聞く Spotlight

No.202

音楽を一緒に楽しむ場所を蓄音機から生み出したい

澤口 敬一さん^{ゆきかず}



澤口音響研究所を主宰する澤口敬一さん（32歳・大堤南）は、蓄音機で昭和の歌謡曲やクラシックなどを堪能できる「蓄音機で音楽を聴く会」を開催しています。

同会は初めて昨年12月に花巻市で開催され、蓄音機とレコードが奏でる懐かしさや温かみのある音色で参加者を魅了しています。

澤口さんは、小さい頃から音楽に興味を持ち、小学校でマーチングを始め、中学校と高校では吹奏楽部に所属。演奏会などの裏方で活躍する音響スタッフの姿に憧れ、高校卒業後は仙台の専門学校で録音技術を学び、現在はプロのレコーディングエンジニアと

して全国各地を飛び回っています。

澤口さんが蓄音機と出会ったのは、仕事を始めてレコーディングの起源を知りたいと思ったことから。歴史をさかのぼると、エジソンが発明した蓄音機へたどり着きました。音の振動を針に伝え、その針がぜんまいで回したレコード盤に溝を刻むことで音が記録される仕組みに魅せられ「今は見ることも触れることも難しい。それなら集めてみよう」と思い立ち、現在は年代や材質の異なるものを5台所有しています。

せっかく蓄音機を持っているなら聴いてもらいたい、興味がある人もいるのではと、同会を企画。録音の歴史などの解説や複数の蓄音機で同じ音楽を流して聴き比べをしています。澤口さんは「参加者と感想を交わしながらその場を作り上げるのも楽しみ」と話し、今後も音楽をみんなで聴いて楽しむ機会や場所を作りたいと目を輝かせています。

「音楽には、それぞれ作曲家の思いがある。それを探究していくことが楽しみ」。より良い音楽を求め、日々思いを巡らせます。

どんなクラス？

思いやりがあって優しいクラス（斗真、結心）
休み時間にポケモンゲームをする（毬紗）
先生は厳しい時もあるけれど、優しく教えてくれる（歩丸、らい、温人）
4月にクラス替えがあるけれど仲良くしたい（小陽）

担任 下館先生からのメッセージ

とても仲良しな2年3組。みんなで力を合わせてたくさんのことに挑戦し、大きく成長した1年でした。これからもみんなで仲良く、どんどん前へ進んでいきましょう。

3月のクラス

黒沢尻東小学校 2年3組



3月のアーティスト

みんな

高橋 仁くん
相去保育園 6歳



クラスみんなとお別れ会で踊るダンスを練習しているところだよ。さよならは寂しいけど本番も頑張って踊るんだ。元気な小学生になるぞ！



No.264

みんなの詩歌



池全て埋めつくすほどの白鳥たち
ハーモニーがまた聞ける時期かな

田鎖翔

寒い日にこたつに入り寛ぐと猫も
近くに寄って来るかな

矢作望

オリオンの右肩見つめふと思う私
はあんなに輝けるかと

小原ゆな

北上翔南高校一年

※掲載作品は日本現代詩歌文学館内に展示しています。



昆野 さくらちゃん
令和4年4月28日生まれ
(相去町)

お兄ちゃんが大好きなさくら！これからもういっぱい遊んで大きくなろうね♪



佐々木 一花ちゃんⓄ 百春くんⓄ
平成26年9月19日生まれ 令和4年2月14日生まれ
(二子町)

とっても仲良しな2人！2人とも元気に毎日すくすく育ててね！

おらほの愛どる



掲載申込み
はこちら